

平成31年度 中央区予算案

「輝く未来」を次世代へ引き継ぐ — オリンピック・パラリンピックとその先へ着実に歩み続ける —

新) 新規事業
充) 充実事業

「20万都市」を見据えた基盤整備

- 新たな中央図書館となる「本の森ちゅうおう(仮称)」の整備
- 小・中学校など公共施設の整備
- 新) ○ 交流とにぎわいの新たな拠点として「ほっとプラザはるみ」のリニューアル検討
- 新) ○ 築地市場跡地開発などの動向を踏まえた地下鉄新線の早期実現に向けた検討調査

地域に活力を与える経済対策

- 充) ○ 共通買物券の発行額を6億6,000万円に拡大
- 商工業融資枠120億円の確保
- 中小企業を支援する「ビジネス交流フェア」の実施

東京2020大会に向けた「おもてなし」「レガシー」の取組

- 新) ○ 「江戸バス」フリーWi-Fi・観光情報モニターの整備
- バリアフリーマップの作成
- 新) ○ 障害者ボッチャ大会に向けた交流会の開催
- 地域一体となった「おもてなし」の展開
- 新) ○ 折り鶴プロジェクト(仮称)

「教育の中央区」のさらなる推進

- 確かな学力の向上
- 充)・ 学習力サポートテストの実施
- 新)・ 子どもの居場所「プレディ」における自主学習支援の実施
- 特色ある教育活動の展開
- 新)・ 能楽・歌舞伎鑑賞教室
- 国際教育の推進
- 新)・ ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズへの参加

子どもを産み・育てやすい子育て環境の充実

- 待機児童解消に向けた取組
 - ・ 保育所・認定こども園の整備
- 充)・ 私立保育所誘致のための開設支援
- 新)・ 居宅訪問型保育事業の実施
- 保育の質の向上
- 充)・ 保育士等宿舎借上支援事業
- 新)・ 保育所等安全対策強化事業
- 支援が必要な子どもへの対応
- 充)・ ひとり親家庭等の子どもの学習支援